Best Available Copy

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN



(11)Publication number:

10-155012

(43) Date of publication of application: 09.06.1998

(51)Int.Cl.

H04M 1/00 H04B 7/26

(21)Application number : 08-325931

(71)Applicant: SAITAMA NIPPON DENKI KK

(22)Date of filing:

22.11.1996

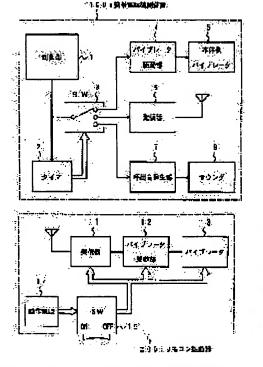
(72)Inventor: ICHIHASHI TAMAMI

(54) PORTABLE TELEPHONE SET

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To suppress power consumption to the utmost even when a power supply is left switched on by operating a main body side vibration generating means at first on the arrival of an incoming call so as to vibrate a vibrator of a portable telephone set for notification of the incoming call to the user and vibrating a remote control vibrator through the automatic changeover of a switch when the portable telephone set does not hook off within a prescribed time so as to inform the arrival of the incoming call.

SOLUTION: In the case that the vibration notice mode is set, a vibrator drive section drives a main body side vibrator 5 to vibrate a portable telephone set main body so as to inform the arrival of an incoming call to the user.



When the telephone set is not hooked off within a prescribed time, a switch 3 is switched by a signal from a timer 2 to give a control signal from a control section 1 to a transmitter 6, which sends a radio signal to activate a remote control vibrator 200. The transmitted radio signal is received by a receiver 11 and a vibrator drive section 12 drives a vibrator 13 to vibrate the remote control vibrator 200.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

22.11.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 2872171

[Date of registration] 08.01.1999

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-155012

(43)公開日 平成10年(1998)6月9日

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	FΙ		
H04M	1/00		H04M	1/00	K
					N
H 0 4 B	7/26		H 0 4 B	7/26	X

		審査請求 有 請求項の数2 FD (全 4 頁)
(21)出願番号	特顧平8-325931	(71)出顧人 390010179 埼玉日本電気株式会社
(22) 出顧日	平成8年(1996)11月22日	埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番 18
		(72)発明者 市橋 玉美 埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番 18 埼玉日本電気株式会社内
		(74)代理人 弁理士 高橋 友二

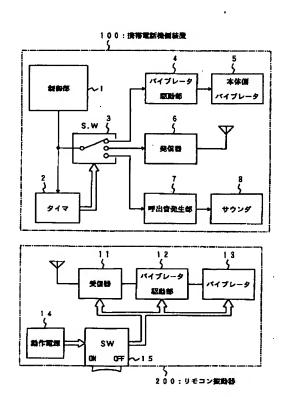
(54) 【発明の名称】 携帯電話機

(57)【要約】

【課題】 従来のリモコン振動器を備えた携帯電話機に おいては、振動報知モードになっている場合、着信があ ると直ぐリモコン振動器を振動させ続けるため、リモコ ン振動器の電池寿命が短く且つ使い勝手が悪い。この問 題を解決する。

【解決手段】 携帯電話機本体にも振動発生手段

(4), (5)を持たせ、着信があった場合まず本体を 振動させる。タイマ2で計測される一定時間に応答がな い場合、スイッチ3を制御部1が切り替えて発信器6を 使用してリモコン振動器200を振動させる。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 着信があった場合に振動により利用者に 着信を知らせる着信通知手段を有する携帯電話機におい て、

携帯電話機本体側に少なくとも、

本体側振動発生手段と、呼出音発生手段と、リモートコ ントロール (リモコン) 振動器を遠隔操作するリモコン 操作手段と、これらの振動発生手段、呼出音発生手段、 リモコン操作手段の何れかを選択するスイッチと、タイ マと、全体を制御する制御部とが設けられると共に、前 記リモコン振動器には振動発生手段が設けられ、

当該携帯電話機が着信を振動で知らせる振動報知モード に設定されている場合に着信があったときは、

前記制御部が、最初に前記本体側振動発生手段を動作さ せて当該携帯電話機を振動させて利用者に着信を知ら せ、利用者が前記タイマで測定される一定時間(T₁) 内にオフフックしない場合には自動的に前記スイッチを 切り替えて前記リモコン振動器を振動させて利用者に着 信を知らせる着信通知手段を備えたことを特徴とする携 帯電話機。

【請求項2】 前記制御部が、最初に前記本体側振動発 生手段を動作させて当該携帯電話機を振動させて利用者 に着信を知らせ、利用者が前記タイマで測定される一定 時間 (T₁) 内にオフフックしない場合には自動的に前 記スイッチを切り替えて前記リモコン振動器を振動させ て利用者に着信を知らせ、利用者が前記タイマで測定さ れる一定時間(T₂)内にオフフックしない場合には自 動的に前記スイッチを切り替えて前記呼出音発生手段で 呼出音を鳴動させる着信通知手段を備えたことを特徴と する請求項第1項記載の携帯電話機。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はいわゆるリモートコ ントロール (リモコン) 振動器を備えた携帯電話機に関 する。

[0002]

【従来の技術】近年の携帯電話機には、いわゆるリモコ ン振動器を備えたものがある。携帯電話機に着信があっ た場合、通常は携帯電話機に備えられた呼出音発生手段 により呼出音を鳴動させて利用者にこの着信を知らせる が、会議中や電車内ではこの呼出音が他人にとって迷惑 になる。従って携帯電話機本体に振動器を内蔵させ、こ の振動器を振動させて着信を知らせる装置があるが、こ のような携帯電話機本体を振動させる方法では、利用者 が携帯電話機を常時身に付けておかなければ判らない。 そこで振動器を分離してリモコン振動器とし、携帯電話 機本体は例えばバックの中などにしまっておいて、この リモコン振動器だけを身に付けておき、着信があった場 合、このリモコン振動器を振動させることで利用者に着 信を知らせるリモコン振動器を備えた携帯電話機があ

る。

【0003】このようなリモコン振動器を備えた携帯電 話機の先行技術としては、例えば特開平3-28385 2号公報「電話装置」等があるが、このような携帯電話 機の場合、通常携帯電話機本体には振動器は設けられて おらず、携帯電話機本体に設けられている呼出音鳴動手 段等の通知手段とは、選択スイッチによって何方か一方 を選択動作させるようになっている。

【0004】然しながらリモコン振動器は携帯電話機本 10 体を身に付けておく煩わしさを避けるために使用するも のであるから、携帯電話機本体より遥かに小型軽量化さ れており、従って内蔵される電池もごく小型のものが用 いられているが、電波の受信時は電力の消耗は比較的小 さいが、振動の発生には比較的大きな電力を消耗するた め、必要なときに電池切れを起こして使えない等の場合 が良く起こる。従って使用者は必要な場合にのみリモコ ン振動器の電源を投入する必要性から、電源スイッチの ON/OFFを気に止めておく必要がある。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】上記のように従来のリ 20 モコン振動器を備えた携帯電話機では、電池の無駄な消 耗を防ぐために必要な場合にのみ電源を投入してリモコ ン振動器を動作させることとしているが、この操作が煩 わしく、リモコン振動器の電源を入れたまま放置してお くと、短時間のうちに電池が消耗してしまうという問題 点があった。

【0006】本発明はかかる問題点を解決するためにな されたものであり、従来の機能と同様の機能を有しなが ら、リモコン振動器の電源を入れたままでもその電力消 30 耗が極力押さえられるリモコン振動器を備えた携帯電話 機を提供することを目的としている。

[0007]

40

【課題を解決するための手段】本発明に係わる携帯電話 機は、着信があった場合に振動により利用者に着信を知 らせる着信通知手段を有する携帯電話機において、携帯 電話機本体側に少なくとも、本体側振動発生手段と、呼 出音発生手段と、リモートコントロール(リモコン)振 動器を遠隔操作するリモコン操作手段と、これらの振動 発生手段、呼出音発生手段、リモコン操作手段の何れか を選択するスイッチと、タイマと、全体を制御する制御 部とが設けられると共に、前記リモコン振動器には振動 発生手段が設けられ、当該携帯電話機が着信を振動で知 らせる振動報知モードに設定されている場合に着信があ ったときは、前記制御部が、最初に前記本体側振動発生 手段を動作させて当該携帯電話機を振動させて利用者に 着信を知らせ、利用者が前記タイマで測定される一定時 間(T1)内にオフフックしない場合には自動的に前記 スイッチを切り替えて前記リモコン振動器を振動させて 利用者に着信を知らせる着信通知手段を備えたことを特 50 徴とする。

20

【0008】また前記制御部が、最初に前記本体側振動 発生手段を動作させて当該携帯電話機を振動させて利用 者に着信を知らせ、利用者が前記タイマで測定される一 定時間 (T₁) 内にオフフックしない場合には自動的に 前記スイッチを切り替えて前記リモコン振動器を振動さ せて利用者に着信を知らせ、利用者が前記タイマで測定 される一定時間 (T₂) 内にオフフックしない場合には 自動的に前記スイッチを切り替えて前記呼出音発生手段 で呼出音を鳴動させる着信通知手段を備えたことを特徴 とする。

【0009】本発明の携帯電話機は上述のような構成と することで、リモコン振動器の無駄な振動による電力の 消耗を押さえる構成とできる。また振動報知モードが設 定されている場合、最初に携帯電話機本体を振動させ、 次にリモコン振動器を振動させ、それでもオフフックさ れない場合には呼出音を鳴動する構成としたので、利用 者に着信を確実に伝えられる使い勝手の良い装置が得ら れる。

[0010]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を図面を 用いて説明する。図1は、本発明のリモコン振動器を備 えた携帯電話機のうち、本発明と関連する着信通知手段 の一実施形態を示すブロック図である。図において、1 00は携帯電話機本体側装置、200はリモコン振動器 であり、1は着信通知手段全体を制御する制御部、2は タイマ、3は切替スイッチ、4はバイブレータ駆動部、 5は本体側バイブレータ、6は発信器、7は呼出音発生 部、8はサウンダである。またリモコン振動器200 は、受信器11,バイブレータ駆動部12,バイブレー タ13,動作電源14,電源スイッチ15等で構成され 30 ているが、これは通常のリモコン振動器と同様の構成で ある。

【0011】次に動作について図2のフローチャートを 用いて説明する。ステップS1において制御部1が着信 を検出すると制御部1において、この携帯電話機が振動 報知モードに設定されているか否かを検知し(ステップ S 2) 、振動報知モードに設定されていない場合には、 ステップS3へ移り、呼出音発生部7によりサウンダ8 を動作させて呼出音を鳴動する。そして利用者がオフフ の処理を終了する(ステップS4)。

【0012】またステップS2で振動報知モードが設定 されている場合には、ステップS5へ移り、バイブレー タ駆動部4により本体側バイブレータ5を駆動させて携 帯電話機本体を振動させ、着信があることを利用者に知 らせる。そしてその後にオフフックされた場合にはその 処理を終了するが(ステップS6)、所定時間(T_1) 内にオフフックがない場合(ステップS7)、タイマ2 からの信号でスイッチ3が動作して切り替わり、制御部

モコン振動器200を動作させるための無線信号を発信 する。発信された無線信号は受信器11で受信され、バ イブレータ駆動部12がバイブレータ13を駆動してリ モコン振動器200を振動させる。

【0013】すなわち本実施形態では、着信があり振動 報知モードが選択されている場合、先ず、携帯電話機本 体に内蔵されている本体側バイブレータ5を最初に振動 させて利用者に着信を知らせるが、本体側バイブレータ 5を所定時間 (T₁) 振動させても利用者がオフフック 10 しない場合、利用者と携帯電話機とは離れており、且つ 利用者はリモコン振動器200を身に付けているものと 判断して、リモコン振動器200のバイブレータ13を 振動させることとし、従来の装置のように振動報知モー ドになっていれば直ぐにリモコン振動器200を振動さ せることは行わず、リモコン振動器200の不要な動作 (振動の発生)を押さえ、電力の消耗を押さえる構成と している。

【0014】そしてステップS9でオフフックされた場 合、その処理を終了するが、所定時間(T2)内にオフ フックがない場合(ステップS10)、ステップS3へ 移り、再びタイマ2からの信号でスイッチ3が動作して 切り替わり、制御部1からの制御信号で呼出音発生部7 がサウンダ8を動作させて呼出音を鳴動する。 すなわち リモコン振動器200での振動による着信通知は、利用 者がリモコン振動器200を身に付けていれば直ぐに気 づくものであり、従って所定時間 (T2) 経過してもオ フフックされない場合には、利用者がリモコン振動器2 00を身に付けていないと判断して、スイッチ3を再び 切り替えることで、リモコン振動器200の無駄な動作 を押さえ、電力の無駄な消耗を極力押さえる構成として いる。そしてオフフックされた場合には、鳴動を停止し てその処理を終了する (ステップ S 4)。

【0015】従ってリモコン振動器200の電源スイッ チ15がON状態で動作電源14が入っている状態であ っても、バイブレータ13が振動して電力が消耗される 機会をできるだけ押さえ、動作電源(電池)14の無駄 な消耗を押さえる構成としている。また電源スイッチ1 5がON状態であっても上述のようにバイブレータ13 を振動させる機会を極力少なくできるので、利用者は電 ックした場合(電話を取った場合)、鳴動を停止してそ 40 源スイッチ15のON/OFFを然程気にとめておく必 要がなくなる。

[0016]

【発明の効果】以上説明したように本発明の携帯電話装 置は、従来の機能を損なうことなく、リモコン振動器に 電源が入れられた状態であってもその電力消耗を押さえ ることができるので、リモコン振動器を長時間稼働させ ることができる。またリモコン振動器に電源が入れられ た状態であってもその電力消耗を押さえることができる ので、利用者はリモコン振動器の電源スイッチを然程気 1からの制御信号を発信器6へ入力し、発信器6からリ 50 に止めておく必要がなくなる。さらに振動報知モードに

設定してあっても、最初に携帯電話機本体を振動させ、 次にリモコン振動器を振動させ、それでもオフフックさ れない場合に呼出音を自動的に鳴動させることで、使い 勝手が良くなると共に、利用者に着信を確実に通知でき るようになる等の効果がある。

【図面の簡単な説明】

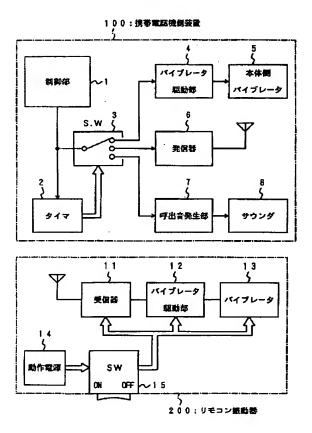
【図1】本発明の装置構成の一実施形態を示すブロック 図である。

【図2】本実施形態の動作を説明するためのフローチャートである。

【符号の説明】

- 1 制御部
- 2 タイマ

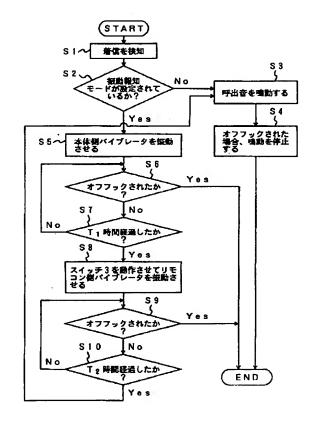
【図1】



3 切替スイッチ

- 4 バイブレータ駆動部
- 5 本体側パイプレータ
- 6 発信器
- 7 呼出音発生部
- 8 サウンダ
- 11 受信器
- 12 バイブレータ駆動部
- 13 パイプレータ
- 10 14 動作電源
 - 15 電源スイッチ
 - 100 携帯電話機側装置
 - 200 リモコン振動器

【図2】



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.